

会員の発表論文目録

(一九八六年五月～二月)

日本史

網干善教

- 「高句麗の寺院跡と壁画古墳」『阡陵』一三三号 八六・五月
 「大阪長尾コレクシヨンの瓦経について——『治承二年』在銘瓦経を中心に——」『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯(上) 八六・十一月

泉澄一

『釜山窯の史的研究』(関西大学東西学術研究所) 八六・一〇月

角田芳昭

「石人・石槨の資料について」『阡陵』一三三号 八六・五月

近藤直也

『ハライとケガレの構造』(創元社) 八六・七月

佐々木和子

「米軍史料にみる姫路空襲」『史泉』六四号 八六・九月

藺田香融

「関西大学校祖論——吉田一士のことども」『関大』(関西大学校友会) 三五八号 八六・一〇月

「『一隅を照らす』は誤読である」『中外日報』三三五八七～九〇号

八六・一二月

平雅行

「一九八五年の歴史学界——回顧と展望——日本中世六」『史学雑誌』(史学季刊) 九五編五号 八六・五月

一九八六年度日本史研究会大会に向けて「中世仏教と社会・国家——井上光貞説の再検討——」『日本史研究』(日本史研究会) 二九〇号 八六・一〇月

津田秀夫

「日本封建制解体の特質」『歴史学研究』五五五号 八六・六月
 書評「須田茂『幕藩制社会解体期の研究』」『日本歴史』四六〇 八六・九月

「幕末・維新期の近郊村落の構造」『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯(上) 八六・一二月

寺西貞弘

「和歌山における地方史研究の現状と課題(古代)」『和歌山地方史研究』(和歌山地方史研究会) 一〇・一一号 八六・七月

「紀後行氏所蔵『飛鳥井雅永和歌懷紙』」『和歌山市立博物館研究紀要』一号 八六・八月

「複製木造十一面観音立像」『和歌山市立博物館研究紀要』一号 八六・八月

「和歌山における仏教文化の流れ」『和歌山の仏教文化』(八十六年秋季特別展図録 和歌山市) 八六・一〇月

逆佐教寛

「紀州藩における寛政改革と加増制の擬制化」『史泉』六四号 八六

・九月

横 田 健 一

「聖徳太子——孤高の摂政——」『歴史読本』特集古代天皇家の皇子たち 八六・六月

「飛鳥時代の阿倍氏」『明日香風』(飛鳥保存財団) 一九 八六・七月

「古代豪族の終焉——消えた有力氏族——」『歴史読本』特集古代豪族と天皇家の興亡 八六・九月

「神々の囁き——飛鳥の神々——(一七) 阿倍氏の氏神と磐余の神々」『明日香風』(飛鳥保存財団)二〇 八六・一〇月

「記紀と古代豪族伝承——尾張氏の神話伝承をめぐって——」『歴史読本』三一—三二 八六・一一月

「飛鳥の古代信仰をさぐる」『飛鳥 古代史を歩く』(毎日新聞社) 八六・一一月

「上代日本における兵器の儀礼的埋納について——古代中国の祭祀を参考として——」『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯(上) 八六・一一月

東 洋 史

大 庭 脩

「江戸時代における漢籍の輸入」『文明のクロスロード Museum Kyushu』(博物館等建設推進九州会議) 二二号 八六・一〇月

「武威出土『王杖詔書・令』冊書」『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯(上) 八六・一一月

「江戸時代における中国文化受容の研究」『学術月報』(日本学術振

興会)五〇四号(三九卷一二号) 八六・一二月

深 見 純 生

「東南アジアを知る事典」(共著 平凡社) 八六・七月

“Japanese Source Materials on the Japanese Military Administration” *Utrechtse Historische Cahiers*, 1986.

「諸蕃志の蘇吉丹の位置について」『東南アジア史学会会報』四五号 八六・一一月

福 田 和 則

「明清期におけるポルトガル人の中国来航」『大阪女子学園短期大学紀要』三〇号 八六・一二月

藤 本 勝 次

「オスマン・トルコ時代の水争いに関するフェルマンの一例」『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯(下) 八六・一一月

藤 善 真 澄

「智顗」『中国思想史』上巻(ベリかん社) 八六・一一月

「宋朝訳経始末攷」『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯(上) 八六・一一月

松 浦 章

書評 Ronald P. Toby, *State and Diplomacy in Early Modern Japan: Asia in the Development of the Tokugawa Bakufu*. 『社会経済史学』(社会経済史学会) 五二巻二号 八六・六月

「清代中国対日本漂流民の厚遇——以越前宝力丸漂着川沙斤為例——」『日本研究』(中国沈陽、遼寧大学日本研究所) 一九八六年第二期 八六・六月

書評 『江戸時代における中国文化受容の研究』の紹介をめぐって

『東方』（東方書店 六四号 八六・七月）

『中国海事史研究の現況』『東洋史研究』（東洋史研究会 四五卷二号 八六・九月）

『清代の海外貿易について』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（上） 八六・十一月

吉井武史

『第一次大戦期イランにおける民族防衛委員会の活動について』『史泉』六四号 八六・九月

西洋史

芝井敬司

書評 「イッガース『ヨーロッパ歴史学の新潮流』」「西洋史学」（日本西洋史学会 一四二号 八六・九月）

『十八世紀の『進歩』についての一章』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（上） 八六・十一月

富沢靈岸

『ヘンリー二世時代の財政政策』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（上） 八六・十一月

光畑一司

『Gateway Community 考——中世ヨーロッパへの一視点——』『史泉』六四号 八六・九月

地理学

柿本典昭

『海洋資源の研究——水産資源に関する一考察——』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（下） 八六・十一月

河野通博

『中国における都市人口の現況——中国の都市の統計的考察（第一報）——』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（下） 八六・十一月

末尾至行

『願出文書から見た栃木県水車の盛衰』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（下） 八六・十一月

橋本征治

『近世後期における在村（ムラ）商人の分布的考察——加賀藩砺波地方を事例に——』『歴史地理学』（歴史地理学会 一三四号 八六・九月）
『太平洋地域におけるタロイモ灌漑耕作』『関西大学文学論集』創立百周年記念特輯（下） 八六・十一月

三好唯義

『江戸時代の観光案内図』『地図情報』（地図情報センター）六巻一号 八六・六月

昭和六一年度

史学・地理学会大会について

去る二月六日、本学文学部視聴覚教室に於いて、昭和六一年度史学地理学会大会が催されました。一一の研究発表と今年度をもって退官される横田健一教授の特別講演には約一五〇名、続いて行われた懇親会にも約五〇名の方が出席され、盛会のうちに終了しました。研究発表、特別講演の題目・発表者は左記の通りです。

研究発表

日露戦争後における農村支配秩序
近世における村役の変質
近世における女性像について
紀州藩における初期藩政改革と家臣団統制
建武政権と後醍醐天皇繪旨
古代エジプトの魂について
中世都市サン・トメールのハンザに関する考察
盆地底都市における晴穏晴夜の気温分布の特徴について
——亀岡での観測結果を例として——
南末期に於ける都市防衛と地域社会
——徳安府の事例 一一二七〜一一三三——

住友 陽文
岩城 卓二
仲田麻理子
遊佐 教寛
丸谷 豊
吹田 浩
高橋 陽子
藤田 忠司
徳永 洋介

いわゆる矢羽根状叩き目について
旧石器時代の瀬戸内 —— 地域性の意味 ——
特別講演

大化前代の四国について

青木 勘時
山口 卓也
横田 健一

昭和五九・六〇年度

史学・地理学会大会について

掲載が遅れましたが、研究発表・特別講演の題目・発表者を次に記します。

昭和五九年度学会大会（二月一日）

研究発表

神文にみられる中世の農民意識
農・工具の古墳副葬に関する二、三の問題
氏族構成に関する一考察
民族防衛委員会の性格について
——第一次世界大戦下イラン情勢の一局面——
万葉歌への反映 —— 天武・持統朝の政策 ——
古代エジプト中王国の統一者
ネブヘパトラ・メントエホテプについて
居延漢簡の筆跡による集成試験

牛尾 浩臣
卜部 行弘
日野 篤
吉井 武史
森田 由記
萩生田憲昭
鶴飼 昌男

ヨーロッパ中世初期における貨幣の展開

—— 商業の復活前史 ——

熊野速玉大社の祭祀構成

公共交通利用からみた大阪都心部の流動特性

宋代出版業の政治・経済的背景について

—— 臨安の書肆陳氏の事績を中心に ——

新羅使・渤海使の来朝と大宰府

日本朱子学に関する基礎的考察

除痘館体制の確立と種痘舎

—— 大阪地域における種痘普及事業をめぐる問題 ——

特別講演

現成サンゴ礁のサンゴ群集について

昭和六〇年度学会大会（一二月七日）

研究発表

土器から見た中期弥生社会の一樣相

鎌倉仏教における禅僧の特質

—— 法燈国師伝を中心に ——

徳川吉宗の初期政治思想

イギリス旧植民地帝国の成立について

大宝二年戸籍にみえる勝姓者について

第一次世界大戦とカージャール朝

栄西の『喫茶養生記』

—— 宋代の喫茶文化からの一考察 ——

光畑 一司

黒田 一充

石川 雄一

一ノ瀬雄一

中西 正和

遊佐 教寛

浅井 允晶

木庭 元晴

千喜良 淳

原田 正俊

遊佐 教寛

市川如理夫

日野 篤

吉井 武史

田中 美佐

Gateway Community と Emporia

紀伊半島山間部の採集活動についての一考察

鷗野皇女の立后について

近世前期幕府財政について

大阪婦人ホームについて

特別講演

アメリカ・インディアン観と一八世紀のヨーロッパ思想

芝井 敬司

光畑 一司

河田 智子

寺西 貞弘

藤田 恒春

石月 静恵

◇第六四号の会員発表論文目録（三五頁）の誤りを訂正し、

おわび申し上げます。

（誤）藤吉 真澄 （正）藤善 真澄

◇本号七三―五頁掲載の「会員の発表論文目録」は、当方へ連絡のあった方のみ掲載しております。今後、論文などを発表されましたら、史学・地理学科合同研究室までハガキなど（電話は避けて下さい）でお知らせ下さい。

（編集委員会）